



1 状態に何か治療が必要なら決めること

2 その状態は、医師または救急が必要ですか？

Yes →



3 それは本当に急性ですか？燃え上がった慢性ですか？

急性 →

慢性 ←

次は症状の観察。いつもと違うまたは非常に強いものに注意を払う。気分に変化があるか、環境や振る舞いが症状を悪化させたり好転させたりしているか？記録に残すと良い。

もし、慢性ならプロのホメオパスのところへ

症状のリストとレメディの特徴を見比べよ。症状にもっとも近いレメディを選ぶ。(すべての症状が合うレメディを探す必要はないことを心に留めておこう)

一度レメディを選んだら一粒を舌下に置き、しばらく観察する。もし、2時間以内になんの改善も得られなかったら、2回目のレメディを摂る。もし、感情的な原因のために摂ったなら、24時間待ちましょう。

どう使うホメオパシー

もし、3回摂っても変化がないなら、違うレメディを試すか、プロに聞きましょう。

最初のレメディで症状が改善しなくても決してあきらめないこと。あなたの症状にぴったりのレメディを探すには、数回試すこともあります。特にホメオパシー初心者なら、もし、適切なレメディを見つけるのが難しいなら、プロのホメオパスのコンサルテーションを受けましょう。



Finish